

ワーキング・グループの設置について

1. 東京圏における今後の都市鉄道のあり方に関し、小委員会における検討を助けるために必要と認める場合は、ワーキング・グループ（以下「WG」という。）を設けることが出来ることとする。
2. WGは、小委員会における議論に沿って検討を進め、状況等を小委員会に随時報告するものとする。
3. 特に需要の評価や分析、推計手法の検討は、時間を要することから、まずは、これらの検討を行うための「需要評価・分析・推計手法ワーキング・グループ」を設置し、検討を開始するものとする。（同WGの委員については別紙のとおり。）
4. その他のWGについては、今後の小委員会における議論を踏まえ、必要に応じて設置するものとする。

需要評価・分析・推計手法ワーキング・グループ
構成員名簿

主査 屋井 鉄雄 東京工業大学大学院総合理工学研究科教授

岩倉 成志 芝浦工業大学工学部教授

加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科教授

竹内 健蔵 東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授

矢ヶ崎紀子 東洋大学国際地域学部国際観光学科准教授

(敬称略、順不同)

事務局は、関東運輸局企画観光部及び鉄道部とする。